

京大防災研佐藤研発表会 2001 年

プロジェクタを用いた発表資料作成手法

Preparation for Projector-based Presentation

京都大学 防災研究所

本田 利器

背景

- OHP をつくるのもうざったいので，パソコンで発表する．
 - PowerPoint
 - MagicPoint
 - AcrobatReader
- \LaTeX を使って発表用資料を作りたい．
- あまり Windows を使わずに発表用資料を作れるようにしたい．
- でも発表でプロジェクタを使いたい．

いろいろあるけど

- 使えるソフト

PowerPoint ご存じ有名ソフト．べつにこれでもいいでしょう．

MagicPoint Linux や FreeBSD でも動くプレゼンテーションソフト．メジャーでないのが難点か．

AcrobatReader これでも十分発表はできる．アニメーションとか入れるのはつらいが．

- とりあえず，**PDF** をつくって，AcrobatReader で映せる．

手順

1. 普通に L^AT_EX でつくる．スタイルファイルは `seminar` を使うのが便利．
2. 出力を PS ファイルに落とす．用紙を **A4 横**にするのを忘れぬよう．
 - `dvips -o s.ps -t landscape dvi ファイル名 などとする．`
3. `s.ps` を Windows の **Acrobat distiller** などで **PDF ファイル**に変換する．
4. これを Windows, FreeBSD や Linux などの **AcrobatReader** で画面表示．
 - Control-L とすれば全画面表示．Control-1 とか -2 も役に立つかも．
 - プロジェクトにつなげば，そのまま発表に使用可．
5. もちろん，そのまま **OHP に印刷**も可能．

表題の書き方

- 各スライドのタイトルの表記に箱を用いる方法もある。
- fancybox パッケージを使えば

shadowbox

ovalbox

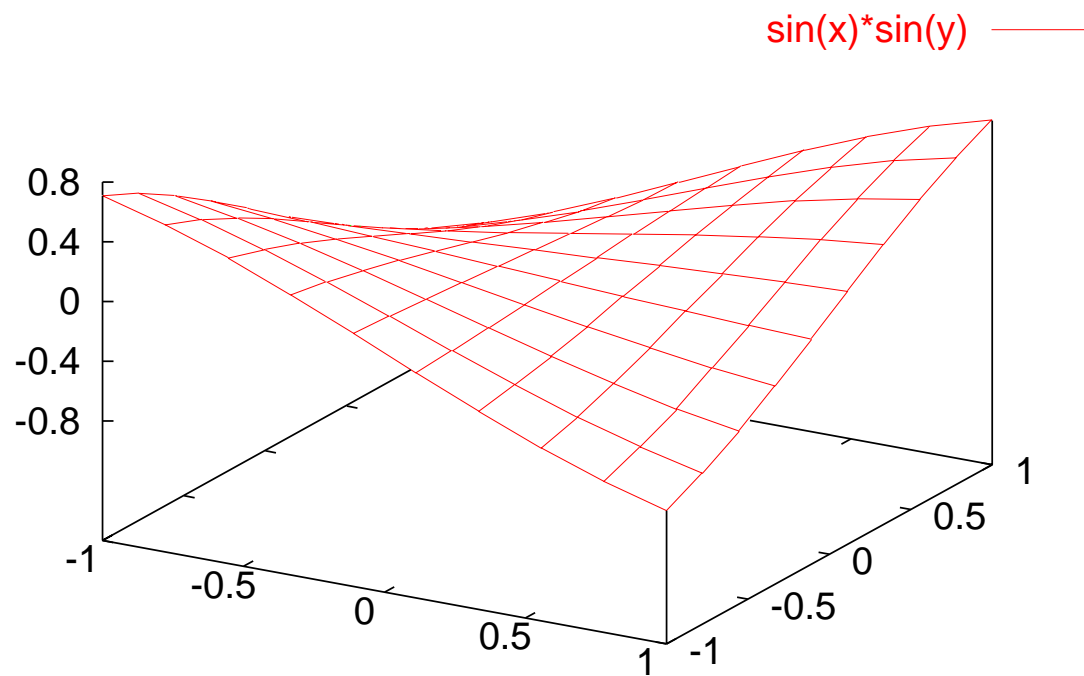
Ovalbox

doublebox

などが使える。

図のとりこみ

- 画面を取り込んだりするのは，基本的に普通の jarticle 環境と同じ．



表の作成

- 表も普通の jarticle 環境と同じようにつくれる .

左	右
こんな表	をつくれる

以上です . いかがでしょうか ?